

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
♡ お知らせコーナー ♡
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

善意銀行

平成5年7月12日 預託者 石田 昇氏 金5万円 亡長男孝義様の香典返しとして、ありがとうございました。

平成5年7月21日 預託者 堅田政人氏 金3万円 亡妻マサコ様の香典返しとして、ありがとうございました。

大津島保健組合

内科診療所は8月13日～16日まで盆休みのため休診いたします
歯科診療所は8月12日～14日まで

夏季ソフトボール大会

8月15日(日)午前8時から大津島小学校(旧馬島小)運動場で行われます。
近江・瀬戸浜、刈尾、本浦、天浦・柳浦、馬島の5チームが出場予定です。
出場を希望される方は、各地区の体育振興会委員にお申し出下さい。

大津島巡航(株)

8月23日～31日までフェリーがドック入りするので、その間第一大津島丸が代航いたします。

第13回西部地区球技大会

9月5日(日)西徳山総合グラウンドで、ゲートボール・ソフトボール・バレーボール・グラウンドゴルフなどが行われます。詳細、参加申込方法については体育振興会事務局☎85-2001へお尋ね下さい。

第2回大津島地区秋季大運動会

9月19日(日)幼・小・中・一般合同の運動会が、大津島中学校運動場で行われます。

編集だより

必ず読んで下さい。♡

毎月一回お届け出来るように頑張ります。

楽しい紙面にしたいと思います。

投稿、ご意見等お寄せ下さい。

※各家庭から島の外に出ている方々に本紙を送ってあげようと思われる方は、コミュニティ事務局にお申し出下さい。

<h1 style="margin: 0;">潮流</h1> <p style="margin: 0;">平成5年8月5日発行 大津島地区コミュニティ推進協議会</p>	<p>第 5号</p>
--	-------------

第14回大津島クリーン作戦
(資源ゴミ回収)

7月20日に大津島中学校で、恒例になっている「大津島クリーン作戦」についての打合せ会が開かれ、実施計画が次のように決まりましたのでご協力下さい。

1. 実施期間 8月21日(土)～8月22日(日)
2. 内 容 各家庭からの資源ゴミの収集・処理

(1) 収集する物 (注) 今年度から諸般の事情により、回収の対象物が異なっており、回収の対象物が異なっております。

古紙	布類	金属	ビン類
新聞・雑誌	衣装	アルミ缶	ビール瓶
ダンボール	ボロボ		

去年、回収したが今年はない物

- * アルミ缶以外の金属一般
- * ビール瓶以外の瓶

※今回に限り廃車された自動車(普・軽)・自二輪・原付の収集処理をしますの
で、希望者は公民館又は市役所支所に申し込んで下さい。

(1) 収集場所

近江	瀬戸浜	刈尾	本浦	天浦	馬島
自治会館前	自治会館横	波止場の横	波止場	公会堂前	公民館

※運搬方法
* 今年から、古紙・布類・ビン類等は市のトラックで行い、その
他の物は船(借上船)で徳山まで運搬します。

柳 浦
こやば

大津島小のねがい

大津島小学校 校長 林 正彦

「お早うございます」という元気な声で学校の一日が始まっています。

本年四月六日、保護者、地域の皆様方のご理解ご支援、関係機関のご努力により大津島小学校が開校して四ヶ月が経とうとしています。「友達が多くなってうれしい」「たくさんの人と遊べて楽しい」など、人数が多くなったことをとても喜んで元気に生活しています。

さて、この子ども達を心豊かにたくましく成長させるために、小学校では次の様なことを考え日々全職員一丸となって教育の推進に努力しています。

現在生涯教育が大きく叫ばれており、種々の実践が行われています。この中で小学校教育はこの生涯教育の基礎を培うための大きな責任を負っています。

そこで、大津島小学校では子ども達の基礎学力の定着と基本的生活習慣の確立を目指し、『大津島小のねがい』として次の具体的目標を掲げています。

お	おおいにすすんで勉強	考える子（知）
お	大きな声で返事とあいさつ	明るい子（徳）
づ	つづけてきたえる体力づくり	強い子（体）
し	しんにやさしい思いやり	やさしい子（情）
ま	負けずにがんばるたくましさ	がんばる子（意）

そして、このような学校にしていきたいという学校像を、

- *児童を第一義に考えるが、甘やかさない学校
- *明るく節度があり、活力のある学校
- *夢と希望のある学校 としています。

スタートしたばかりの大津島小学校ですが子ども達が二十一世紀へ向け、着実に生き生きと生活できるよう学校も努力していきたいと思っておりますので、全島の皆様方のご支援ご指導をよろしくお願いいたします。

十人墓に憶う

瀬戸浜の旧地名は、石工さん達の安全を祈願する信仰のシンボルとして十人墓と呼称していたが、十人の馬鹿がいるところとからかわれたり、戦時に戦死者が出るようになると地名が相応しくないということになり、故郷の伊予瀬戸浜を引用して「瀬戸浜」と改称されたということを菟田氏から伝え聞いたことがありました。

今から245年前の遭難事故である十人墓の由来が、昭和47年筑前能古島の墓石碑から解明され、福岡市長の知るところとなって昭和57年7月には進藤福岡市長の謝句「梅ヶ香や深き情けを十人墓」の記念碑除幕と、供養祭が福岡・新南陽・徳山市長をはじめ能古島代表者多数を迎えて盛大に執行されたことは記憶に新しく、その縁で昭和59年には能古島に十人墓を守る会が発足し、供養祭には大津島から多数参列したこともあります。爾来両地区で交流を深めており瀬戸浜自治会では今年9月4日能古島で行われる供養祭に招聘を受けた機会に総勢30名程度が列席して供養すると同時に能古島観光開発などを見学し、視野を広め交流を深める旨その心意気に拍手を送ります。

暑い夏を元気に過ごしましょう！

～食中毒の予防について～

食中毒に気をつけなければならない季節になりました。食中毒の原因で最も多いのは細菌によるものです。これらの菌は普通の状態でも私たちの周りにいますが、細菌の繁殖する条件が満たされ、食品中の細菌数が増えた時、食中毒が引き起こされる可能性が高くなります。これは食べ物の匂い、色、味などからではわからず、うっかり気づかずに食べると、食中毒になってしまう恐れがあります。いたずらに不安をもつのもよくないですが、食中毒の予防については日頃から十分気をつけて下さい。

予防の基本となるのは、昔からいわれる四原則～1清潔2加熱3冷蔵保存4作った後はすぐ食べる～を守ることです。調理には新鮮な材料を使い、ビンや缶詰の食品もなるべく一回で使い切りましょう。手は調理前は勿論、ふだんから手洗いを習慣的に行い、清潔を保ちましょう。まな板、包丁、布巾など調理器具は十分に水洗いし、乾燥させておきましょう。ときどき日光に当てると効果的です。また、ほとんどの菌は熱を加えることで殺せます。煮たり焼いたりすることは、食中毒予防にも役立ちます。調理したものは、出来るだけすぐに食べることも大切です。やむを得ず保存する場合も冷蔵庫に入れておくなど、菌の増えるのを出来るだけ抑えるようにしましょう。また、食べる直前に十分加熱して菌を殺す等を心掛けましょう。

（徳山市保健婦 原田 彰子）